

徳島県持続可能な社会を目指した国際連携ネットワーク会議
(TIS会議)

全国消団連の国際関連の取り組み

2022年10月26日

一般社団法人

全国消費者団体連絡会

事務局長 浦郷由季



一般社団法人全国消費者団体連絡会

1956年設立

**「消費者の権利の実現とくらしの向上、消費者団体活動の活性化と
消費者運動の発展に寄与すること」を目的として活動**

(地域単位の消費者連絡組織 25 全国的消費者団体 14 消費者問題に関わる非営利組織 9 計48団体)

緩やかにつながりながら、消費者問題、食品の安全・表示、環境・エネルギーなど、くらしに関わる様々なテーマについて、国の審議会等への委員参加やパブコメの提出などを通して、消費者の立場から意見発信を進めています。また専門家や行政などと連携し、学習活動・政策提言・立法運動に取り組んでいます。

* HP、Twitter、Facebookによる情報発信もしています！

(2021年度の取り組み)

- ・政府審議会等への参画 9省庁28会議
- ・意見・パブリックコメントの提出 16本
- ・学習会・セミナー・シンポジウムなどの開催 18回 (参加延べ人数1573名)
- ・専門委員会 (製品安全専門委員会、国際活動専門委員会)
- ・機関誌「消費者ネットワーク」発行 年9回

全国消団連 国際活動専門委員会の取り組み

- ・消費者運動に関する国際的な情報を収集、分析し、全国消団連の事業の前進と消費者の権利拡充に資することを目的として、2015年度に設置
- ・2018年度頃から、国内の諸課題への対応などに注力したこともあり、3年ほど休止状態
- ・コロナ禍の中、これに乗じた被害の増加や、デジタル化によるインターネットでのトラブルの増加など、世界的に共通の課題が増えてきたため、消費者問題にかかわる国際的な情勢や諸課題を共有し日本の消費者運動の国際対応力を強化する場として、2021年より活動を再開
- ・会員団体の中から関心のある方に打診し、委員として選任（現在8名）

（主な取り組み）

- ・CIからの情報の共有・CIとの意見交換
- ・「世界消費者権利デー」、「ISO/COPOLCO」に関する学習会
- ・CI情報やその他海外の情報についての機関紙「消費者ネットワーク」への寄稿 など

国際消費者機構（Consumers International : CI） との意見交換会を開催しました

- ・2022年8月26日、CI事務局と意見交換会

（CI報告）

- ・2022年の世界消費者権利デーのテーマ「公正なデジタル金融」のフォーラムでは、5日間で18のイベントを開催し、政府、ビジネス、市民社会、学界、メディアなど約600名が参加。95の会員団体がテーマに沿った取り組みをした。
- ・2023年のテーマは検討中。世界的に起きている物価高の影響、持続可能な食の在り方やエネルギーの在り方などについて。
- ・2023年のCI世界大会については、候補地を探しているところ。2023年の年末に開催できるよう検討中。

（全国消団連報告）

- ・日本のコロナ感染、物価高騰の状況についてのほか、全国消団連が取り組んでいる、取引DPF消費者保護法における官民協議会、電力やLPガス、ALPS処理水、ゲノム編集食品、食料システムサミット国内対話への参加などについて報告
- ・オーストラリアで取り組まれている「製品安全締約（Product Safety Pledge）」の制度についても紹介



「世界消費者権利デー」記念学習会を開催しました

2022年3月15日（火） 14時00分～15時30分（Zoomを活用したオンライン学習会）

消費者をとりまく 「デジタル金融サービス」の現状と課題

CIは世界消費者権利の日（3月15日）に際し、毎年テーマを決めて世界中の消費者団体に活動を呼びかけています。

2022年のテーマは『公正なデジタル金融：Fair Digital Finance』。日本においても、コロナの情勢の中、社会のデジタル化が急速に進んでおり、「デジタル金融サービス」の分野においてもキャッシュレス決済の導入などが進んでいます。

今後、「デジタル金融サービス」は、私たち消費者にどのような利便性をもたらし、また、どのような事に気をつけていかなければならないのか、「デジタル金融サービス」の現状と課題について、国際的な視野から分かりやすくお話いただきました。

【参加】110人



【講師】
京都大学大学院
法学研究科 准教授
カライスコス アントニオスさん
(Antonios Karaiskos)

★お知らせ★ 学習会開催します！

ISO/COPOLCO（国際標準化機構/消費者政策委員会） 動向と主婦連合会の新規国際規格提案の現状

2022年11月8日（火） 18：00～19：30 オンライン（Zoom）での開催 参加費無料
【講演】

「ISO/COPOLCOの最近の動向」 松本恒雄さん
（一橋大学名誉教授 国民生活センター顧問）

「主婦連の新規国際規格提案の現状」 河村真紀子さん （主婦連合会 会長）

ISO（国際標準化機構）の理事会の下に設けられたCOPOLCO（消費者政策委員会）では、様々な国際規格について、消費者の視点から規格化の必要性や消費者の有益性などが検討されています。COPOLCOの最近の動向と主婦連の新規国際規格提案について学びます。

★参加希望の方は、下記にてお早めにお申込みください。（締切 11/4）

①グーグルフォーム <https://forms.gle/VYQ8fTAmu7bAKBzM9>

②事務局メール madoka.taki@shodanren.gr.jp（滝）
kazuhiko.mitani@shodanren.gr.jp（三谷）